

令和2年9月第21回定例会 原稿

維新の会：安浪順一

あま咲きコインについて

令和2年10月より、電子地域通貨、あま咲きコインの実証実験が始まります。

あま咲きコインは尼崎市独自の電子地域通貨でスマホアプリやカードを利用した、尼崎市のみで使えるキャッシュレス決済サービスです。

持続可能な未来に向けて、楽しみながらヒトにも地球にも優しい行動を続けられる仕組みとして、健康づくりや省エネ行動、ボランティア活動などに取り組むと、1ポイント1円で使えるポイントをお渡しします。あま咲きコインを広く知ってもらうため、令和2年度に限り、お得なキャンペーンも開催します。

キャンペーン中にあま咲きコインを利用すると購入額の5%をポイント還元したり、プレミアム20%つきの電子商品券を発行したりと色々考えておられます。

そしてあま咲きコインは、市が主催するさまざまな事業や市が指定する活動への取り組みに、参加をしていただくことでポイントを貯める事が出来ます。貯めたポイントは1ポイント1円として加盟店で利用する事が出来ます。また、尼崎城や尼崎観光案内所の公共施設でも利用できます。

そして、あま咲きコインが目指すもの、それは、貧困をなくそう。安全な水とトイレを世界中に、エネルギーを皆に、これらは持続可能な未来を目指して、2030年に向けて世界が同意したゴールSDGs エス、ディ、ジーズの一つです。

尼崎市では健康づくりや省エネ活動、ボランティア活動といった行動に対し、1ポイントあま咲きコインを付与することで市民の行動を後押しSDGs達成に向けた取り組みの輪を広げて行きます。

ポイントを使える加盟店は尼崎市内の店舗にかぎりなく、店舗でのポイント発行や利用には、専用アプリを利用するため、インターネットに接続できるスマートフォンまたはタブレットを準備いただきます。

ポイント還元分や決済手数料等は加盟店負担はありません。

これは、尼崎市のホームページより抜粋した、いかに、あま咲きコインが素晴らしいかを説明させて頂きました。

尼崎市においては、消費の落ち込みが拡大する中で今年度のあま咲きチケットに続く消費喚起を促す物であるとともに、SDGsの目標達成、電子決済の普及などの一役を担うものと思っています。

そこでお聞きします。

あま咲きコインを始めるにあたってあま咲きチケットでの問題点を十分に精査したのですか。お答え下さい。

消費者はもちろんのこと、より多くの事業者が参加でき、平等に恩恵に預かることができるような事業でなければなりません。

そこでお聞きします。

事業者が喜んで参加できる、また参加したがる、恩恵はありますか。お答え下さい。

商品券のプレミアム、還元ポイント、大変ありがたく、素晴らしい事だと思えます。

そこでお聞きします。

これだけの大盤振る舞いをする予算でもっと本当に困っている人や事業者にとって有益な事業はなかったのか。お答え下さい。

たとえ実証実験でも成果の上がるもので無ければ実際に対応してる事業者に申し訳ないと思います。

それと商店街には昔から色々な形で独自の事業を行って居ます、立花商店街などは 100 円の買い物でシールを 1 枚差し上げてそれを台紙に貼り一杯になると現金として使える、昔からやってずっと続けてこられたことですが、同じ様な事業のあま咲きコインによって脱会者が出て運営に悪影響が出てるそうです。尾浜商店街にもオウと言う地域通貨があるとききます。

そこでお聞きします。

あま咲きコインと同じような事業をしている商店街は把握していますか。

また、あま咲きコインが商店街に与える悪影響に対して補助金や何だかの手立ては考えてるのか。お答え下さい。

この質問を作るにあたり、昔からお世話になっている、商店のご主人に話を聞くとその方は正直なところ、手間なだけです。では、なぜ参加するのかと言うとお客様にとって有益であるから仕方なく、お客様のためにしている、そしてその方から色々質問されましたが答えられなかったので、お聞きします。

商店街でわらにもすがりたいでも参加出来ない商店も数多くあります、もっと機会均等に恩恵に預かる事のできる優しい事業、システムは考えられないのか。お答え下さい

誰の為の何の為の事業なのか、よく考え、本当に消費者、商業者が何を望んでいるのかを調査しているのか。お答え下さい。

その他にも商業者が高齢化により、内容が理解出来ない、とも言っておられました、そこでお聞きします。

僕もその 1 人ですがインターネットやアプリが理解出来ない商店にはどの様に参加を呼び掛けるのか。お答え下さい。

それか、そもそも呼び掛けないのかもお答え下さい。

一問目を終わります。

防犯カメラについて

次に防犯カメラについてお聞きします。

平成 30 年の 9 月定例会でも同じ質問をさせていただきました。その時に市の防犯カメラが 16 台しかない事を知りビックリしました。しかしその防犯カメラは稼働式で 16 台で何倍もの働きをしてると聞きました。

そこでお聞きします。

今、現在、尼崎市の防犯カメラは何台あるのか教えて下さい、

人間ておかしい物で、何か悪い事をしようと思っても誰かに見られてると中々悪いことは出来ないものです。悪い事をした人を早期に捕まえると言うのも大事ですが、思いとどませる、犯罪を未然に防ぐのもたいせつだと思います。

そんな思いで尼崎に一台でも多く防犯カメラを増やしたいと思い、自治会の会長や老人会の会長に防犯カメラを付けるにあたり、「県や市の補助金がありますよ。是非、付けて下さい。」とお願いするのですが、「メンテや管理が大変」と、なかなか付けてくれません。

そこでお聞きします。

県や市の補助金を使い何台の防犯カメラが尼崎に設置されてるのか。教えて下さい。

平成 30 年ですか。市に防犯カメラが 16 台しかないと聞き、もっと増やして下さいと言うと、予算が無いそのかわりと、コンビニや店先に設置してる防犯カメラを使わせて頂けるように協力をお願いしてますと本当に一軒一軒回ってくれてました。協力してくれる店には私の大好きなウルトラ警備隊を思いだす、ステッカーをはってもらおうと言ってました。この頃そのステッカーをちらほら見かけます。

そこで、お聞きします。

協力してくれる店舗が何店舗か教えて下さい。

また、ステッカーは何枚ぐらい市内に貼られているのか教えて下さい。

これで質問はおわります、これからは要望といたします。

尼崎に一台でも多くの防犯カメラを。其れが市議員になったの私の目標でもあります、一台でも防犯カメラが尼崎に増えるように引き続き宜しくお願いします。

そして、あま咲きコインですが、本当に素晴らしい事業だと思います。

あま咲きチケットも大盛況でした。盛況すぎて、補正予算 2 千 20 万も出す事になりました。1450 万の事業に補正が 2 千 20 万、なんと 140%以上になります。普通の会社なら潰れてますよ。

そんな時、予算がオーバーした分にたいして、各子店が、「たらずを補てんさせられる。」そんな事を言って商店街の役員さんから電話頂きました。

どうやら参加店舗募集要項に、支援金総額が 3000 万を超えた場合は超えた分について係る諸経費に関して、負担いただく場合があります。それを勘違いしたのか、補てんさせられると思ひこんだのか、利幅少ないのに大赤字やとみんな心配してる。商店街や小さなお店を助ける事業なのに心配させてどうすんねんとツッコミたくなりました。

補正予算、通しました。そう言うときに「ありがとう！」と言ってくれました。その役員さんこうも言ってました。

3 千万を超えた時、何故その時点で販売を止めなかったのかと担当者に聞いたそうです。するとクラウドファンディングサイトの運用ルールでは、当初決めた期間の途中ではプロジェクトを中断する事ができないとの答えが返ってきたそうです。もっと業者と話しあいが出来ないのかと思ったそうです。

折角の素晴らしい事業がこんなんでいいのか疑問に思います。一問目でも質問しましたが、しっかりと反省点を見つけて下さい。

あま咲きコインは総額、約 1 億 6 千万の事業です。1450 万の事業に 2 千 20 万の補正ですから、割合から言うとあま咲きコインは、まさか 2 億以上の補正を出す事になるのでしょうか。そんな事のないよう、そして、市民や、お店やお客様が喜んでくれる、そんなあま咲きコインになるように。

要望と言うより心からのお願いをして、私の全ての質問を終わります。

ご清聴ありがとうございました。